

※計画書は5ページ以内とする

【新製品・新サービス開発事業用】

様式第2号（第5条、第9条関係）

販売力強化補助金の事業計画書（事業変更計画書）

1. 申請者の概要

企業名（名称）	しっぺい株式会社	創業年月	平成20年 6月
代表者氏名	代表取締役 磐田 太郎	年齢	50歳
業種	製造業	常時使用する従業員	60人
主要製品 ・サービス	・ しっぺいロボットの製造販売 ・		
支援担当者氏名	磐田 花子	（磐田市商工会・磐田商工会議所）	

（注）

業種は、以下から該当するものを選択してください。

（製造業・建設業・運輸業・卸売業・サービス業・小売業・その他）

支援機関の経営指導員の方に計画策定の支援を受けた場合のみ記入

2. 企業情報

① 企業概要	
○基本情報 所在地、業務内容、主要取引先等	
○概要 創業の経緯、経営理念、経営方針等	
② 自社の強み・弱み及び外部環境についての分析	
自社の強み	自社の弱み
<ul style="list-style-type: none">・ 自社が他社に比べて優れている点（価格、品質、希少性、技術力、人材等）・ 顧客に評価されている点・ お客様の声、お客様アンケートの結果、受賞歴、新聞や雑誌記事で取り上げられたこと等	<ul style="list-style-type: none">・ 自社が苦手としていること・ やらなければならないが、できていないこと・ 競合他社に備わっていて、自社にないもの・ 増収、増益を達成するために必要だが、現状では揃っていないもの・ 環境や顧客ニーズ変化に対応が遅れていること

業績に良い影響を与える外部環境	業績に悪い影響を与える外部環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社にとってビジネスチャンスと考えられる社会の変化 ・ 社会変化に対する競合他社の動き <p>例：コロナ禍によるネット販売の需要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の強みを打ち消してしまうような危険性のある大きな社会変化 ・ 自社と競合する他社の動向 <p>例：コロナの影響により受注状況が不安定</p>
③ 経営方針・目標と今後のプラン	
上記の①、②および市場の動向やターゲットとする顧客のニーズを踏まえたこれからの経営方針・目標（1～5年程度）	

3. 補助事業

事業実施終了日は、(様式第1号)申請書の完了予定日と同日

① 事業名	「〇〇〇〇」の開発事業
② 事業実施期間	令和3年 7月 1日 ～ 令和3年 12月 10日
③ 補助事業の取組内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 何をどのように取り組むか ・ どんな顧客をターゲットとしているか ・ 自社の強みが活かされているか ・ 競合他社に対して、どこが優位となるか ・ 今までの自社の事業から見て、どの点が新しいか ・ どのように新たな顧客を生み、増収増益に結びつくか ・ 経営方針・目標に沿った取り組みであるか 	
④ 補助事業の効果	
事業を実施することにより、顧客・売上・利益・雇用などがどのように増加するかの見込み	
⑤ 補助事業の目標と今後のプラン	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施スケジュール ・ 補助事業完了後～1年後の事業展開について ・ 売上増加目標について <p>※目標売上高・時期等をできるだけ具体的に記載する</p>	